

2005年国際博覧会・

愛知県瀬戸市で開催決定!!



中日新聞 1997年6月13日掲載

間もなく迎える21世紀。その新たな時代最初の万国博覧会が、私達の母校、名古屋学院大学のある愛知県瀬戸市に決まりました。
 今回の万博は、新しい地球創造…自然の報智というテーマをかがげ、21世紀に自然と人間がどう共生していくかを考えるものだと考えています。



会場予定地は、瀬戸市でも特に自然の豊かなところで同窓生の皆様も何度が行かれたと思われれます。2005年の開催の年に、同窓会としての大きな集まりもできるのでは……。

陶芸館

日本の伝統を学ぶ

「昨年、父母会のご協力により学内に、陶芸館が完成した事は、既にご存事のことと思います。」

その陶芸館が、注目を集めています。

大学では「陶磁器製作」を共通科目とし実習と講義に分け、それぞれ単位が取得できるそうです。地元の陶芸家が指導する実習は人気急上昇で希望者が定員の数倍もあり大学としてもうれしい悲鳴の様です。

学生だけではなく、年に何度か一般向けの実習もあるそうです。一度参加してみたいかがですか？

